

※以下の内容を記入し、**走行日から5日以内**に、メールにて事務局( challenge@rt-tsukuba.jp )までお送り下さい。  
この情報は、つくばチャレンジ 2018 ホームページで共有します。

## つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2018 本走行 2018/ 11/11(日)

ロボット No.: 1819-1

ロボット名:TITANIC rev.2

チーム名:関西学院大・東海大・東洋大 合同チーム(2)

記載責任者:角田 絵未

### [ 1 ] 本走行前後の実験走行について

#### 1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)

目的:確認走行区間のコースを確実に自律走行させること. また公園内の自律走行

準備:前日に確認走行区間の自律走行確認, また公園内の地図作成および走行軌跡作製

#### 2 実験の具体的内容と成果

##### 2.1 実験の具体的内容

・確認走行区間の自律走行

##### 2.2 実験成果

・前日に作製した走行軌跡を修正し, 自律走行を行い, 確認走行区間の3分の2の自律走行を達成

### [ 2 ] 本走行について

#### 1 設定した目標

・課題を含めない走行コースの完走

#### 2 本走行の結果

・スタート位置から15m地点でコース外にロボットが飛び出したため, 非常停止ボタンにより停止させた

#### 3 どこまで目的が達成されたか

・自律走行プログラムにより自律走行をスタートさせ15m地点までは問題なく走行した

#### 4 失敗した場合は、その理由として考えられること

・本走行時に多くの観客がスタート地点にいたため, 準備していた地図とは異なる地形になってしまいオドメトリが狂ってしまったと考えられる

### [ 3 ] 運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。